



2 エッセイ／“おかね”を語る  
**金銭IQが低すぎて**  
 コラムニスト 中野 翠

4 インタビュー／扉を開く  
**生きる力を育む「子どもが主役の街」**  
 KCJ GROUP 株式会社代表取締役社長 兼 CEO 住谷栄之資



9 地域の底力——北海道奥尻郡奥尻町  
**復興のその先へ**  
 北海道南西沖地震から20年、奥尻島の新たな挑戦



16 対談／守・破・創  
**命の重みとともに、心臓外科医として生きる**  
 心臓血管外科医 石坂 透  
 日本銀行政策委員会審議委員 宮尾龍蔵

20 日本銀行の支店建物 [5]  
**日本銀行旧松江支店** 日本銀行文書局技師 中村茂樹

24 FOCUS → BOJ ⑨ 日本銀行のシステム開発プロジェクト  
**新しい日本の決済システムを構築する**



28 日本銀行のレポートから  
**「地域経済報告」(さくらレポート) —2013年7月—**

32 東日本大震災直後の金融・決済面の動向

34 日本銀行券の券種の識別性を向上させるための取り組み

36 トピックス

39 AIR MAIL from WASHINGTON, D.C.  
**季節の記憶** ——ワシントンD.C.から

## 表紙のことば

日本銀行は、明治二十七年（二八九四）四月、五番目の地方拠点として京都出張所を開設しました。その後、業務の伸長に伴って、明治三十九年（一九〇六）に二代目店舗に移転、さらに明治四十四年（一九一一）には支店に昇格しました。

明治から大正、昭和へと時代が移るにつれて二代目店舗が手狭になり、またモータリゼーションの進展による交通事情の変化もあって、昭和四十年（一九六五）、京都支店は、現在の三代目店舗に移転しました。

京都市中心部に一〇〇〇坪超の適地を求めるとは当時でも至難でしたが、史跡の高瀬川一之船入の北に隣接する中京区河原町通二条の旧織殿<sup>（おりのどの）</sup>跡地を移転先に決定しました。建物は周囲と調和するシンプルなデザインとし、鉄骨鉄筋コンクリート造り、地上三階地下一階、白色の花崗岩<sup>（かこうがん）</sup>貼りとなりました。

三代目店舗竣工から半世紀近くがたち、周りの様相も大きく変わりゆく中で、京都支店は変わらず地域経済に貢献しています。

（注）明治初期の官営織物工場。明治時代における京都産業革命の原動力となった。



表紙・画 北村公司